

旭川市広報広聴推進懇談会（令和5年度第3回）会議録

会議の概要	
日時	令和6年2月21日（水）午後6時30分から午後7時20分まで
場所	旭川市総合庁舎7階 会議室7B
出席者 （参加者）	5名 及川晴美，木村萩野，桑野紗耶加，佐々木潔，水口賢人
出席者 （事務局）	4名 （広報広聴課）中屋課長，島主幹 （広報広聴課広報係）岩本主査，小笠原主査
会議の公開・非公開	公開
傍聴者	0名
会議資料	資料1 座席表，参加者名簿 資料2 Youtube 動画制作について 資料3-1 旭川市広報広聴戦略プラン（令和6年度～令和9年度） （最終案） 資料3-2 旭川市広報広聴戦略プラン（令和6年度～令和9年度）」（最終案）に対する意見書 資料4 デザインシステムの導入 資料5 ご意見をいただきたい事項

1 開会

2 参加者紹介

3 配付資料等確認

4 議事

(1) 進行役選出

進行役就任の希望を確認したところ不在であったため，事務局案として参加者のうち1名を挙げたところ，他の参加者の同意を得たため，当該参加者を進行役として選出した。

(2) Youtube 動画制作について

（進行役）

それでは，議事を進行する。
この議事に関して，事務局からの説明を願う。

（事務局）

（資料2，資料5に基づき説明）

（進行役）

ただいまの説明などを踏まえ，皆様から意見をいただく前に，事務局に対して確認，質問したいことはあるか。

ないとのことのため，皆様から意見をいただきたい。

（参加者）

まだ，動画を全て見ているわけではないが，YouTubeは主にエンタメとして見られる媒体だと思っている。

情報の羅列となると、興味がすごく薄くなるというか、続けて視聴したいという気持ちにはならない。現在投稿している動画は1ページに対する文字数がとても多いため、ながら見ができるようなものではない。今、恐らく YouTube だけを集中して見る人は少ないと思う。

そのため、流れで見て、次に興味が持てるような内容となると、もう少し文字数を全体的に減らした方が良い。

ただし、話している内容に関しては、外で話しているのだと特に何を言ってるのか聞き取りづらかったり、移動中などに音を消して見ている方とかも結構いると思うため、全部を文字起こしする必要はないと思うが、伝えたいものをピックアップして、文字に起こしていく作業は絶対必要だと思う。

内容に関しては、年間6本、各8分間という点が結構気になっていて、8分間の動画を見るかなと思う。例えば8分間だとしたら、どういう動画だったら続けられるかなと考えたところ、私の場合は、まちのことや、何でもいいが深掘りして解説してくれてるものや、豆知識のようなものが披露されているとか、まちの歴史を面白く解説してくれて、見どころなどを詳しく解説してくれる人があるような番組だとか、対談や討論系の番組だと長時間でも見続けられると思う。そのため、現在のように情報発信として8分間というのはかなり長いと思う。

情報発信等のツールとして使うのであれば、短いものを毎日のように上げていく方がリアルタイム性があっていいと感じた。

(参加者)

私は YouTube をあまり見ない方だが、YouTube 活用に成功している自治体チャンネルの事例一覧というのがあり、検索するとすぐ出ると思う。LuaaZ というサイトだが、これは結構勉強になると思う。そこでは、東京、茨城、岩手、神奈川、山梨、佐賀、北九州が取り上げられていて、それぞれが全部違って楽しいと思う。旭川がどの方向性に行きたいかということで、恐らく決まると思う。

そのサイトで、最初に東京が出てくるが、東京はどちらかというとエンターテインメントもあるし、即効性の、何かあったときにすぐできるようになっている。東京は結構お金をかけたり、素人が作っているものではないというレベルのものをずっと上げていく。でもただ東京のことで、旭川では知らなくてもいいということではないが小さいことをやっている。

反面、北九州は、もう外国人だけをターゲットにしている YouTube である。そのためほぼ英語である。英語が分からない人には、韓国語や中国語になるようにきちんと作られていたり、市町村で全く違って、誰向けに作るかというをもう少しクローズアップをしてもいいのかもしれないと考える。

今は、旭川市の魅力を伝えるということで、まず誰に伝えるかというときに、3分間で外国人が楽しいことを伝えたいとなったら、外国の方も見るし、英語を勉強したい方たちも見ざるはずである。

北九州は結構若者にも人気があるし、外国人などほぼ観光客がターゲットであり、それに付随して新たな発見ということで、お金は非常にかかっている。

これを誰にやってもらうかとなると、厳しいと思うが、旭川もそういうふうにしたいたいということであれば、旭川に来ていただいている外国の方と一緒にタグを組んだり、学生とタグを組んだりなど、やはり若い子たちに任せるとするのも楽しいのかなと、逆に私は思っている。

神奈川県は、逆に真面目に、知事が出ていたりして、県民に対してのメッセージが強い YouTube になって、結構長めだが、これもまた金をかけてるので見やすかった。ここは楽しむというよりも、問題解決のための YouTube ということを感じる。神奈川県は特に麻

薬問題ですごい悩んでるところだから、それについて色々と専門家が語ったり、様々な危険があるからやめようというようなメッセージ性の強い YouTube である。

色んなことがある中で、旭川はどういう YouTube にしたいのかと考えるべきだと思う。ただ闇雲に魅力を伝えようとバラバラと行っている、例えば HBC のマイタウン旭川でもそうしたことを放送しているが、ここで同じようなことやっていて、実際、市で新しいことをしたと思っていても、他のコンテンツと被っていたりして、逆に何が言いたいのかと思ってしまい、統一性が出てきていないというのは正直思っている。

もう一度、この旭川市の魅力を伝えたいのは、まず誰に伝えたいか、市民なのか、観光客なのか、移住したいと思う人が見て、ここに行きたいと思うようなものを作りたいのかということ、パッケージで分けてもいいが、そこをもう少し皆で話し合っていくべきだと思う。

ショート動画は見やすくいいと思うが、素人が撮影している動画だと、それで8分間見るのは厳しい。画質がやはり粗く、動きがあつて目が疲れてしまう。

文字は、私としてはあつても良いと思うのが、お年寄りもいらっしゃるし、また耳の不自由な方も結構 YouTube とかを見ると思う。

そうした目の不自由な方、耳の不自由な方に向けて、発信をしていくのは大事だと思う。お金をかけているところは、シリーズ化をしてたら手話がついている。手話がついているから、言葉が足らなくても、きちんと補ってくれるとか、逆に旭川は結構手話が話せない耳の不自由な方が多いので、それなら文字で書いてあつたり、必要なものだけ書くようにすると良いと考える。

生半可なインスタを頻繁に上げるよりは、ちょっと時間をかけて質の良いものを作った方が YouTube としては良いと思う。

最終的に画像もきれいに残るのであれば、もっとクオリティーの高いものを作っても良いと思う。茨城県は県のテレビがないので、もうほぼ地方のテレビとして非常にお金をかけている。

その分、茨城県民が多数見ているというのがありそうなってくると旭川市民が見たいものになったら良いと思う。まず、どこに軸を1番最初するのかというのが大事だと思う。現在のものは伝えたいことが沢山あるが、これだという核を一つに絞った方が良いと思うというのが意見である。

また、YouTube を改善して収益が欲しいということであれば、言い方は悪いが、ありとあらゆる人に見てもらうように、観光コンテンツの方が皆さんの食いつきは良いのではないかと思う。

(参加者)

動画の中の映像や、画面上の構成の面で、現在投稿しているスケッチブックの動画について、左上にある子ども野球教室というテロップについて、左上に執着しているとごちゃごちゃしてるように見えてしまうため、恐らく映像が集中してしまう場面が多いと思うが、そこで右上や左上に分散させて情報を置いた方が映像全体を見てくれる人も多いと思う。

そうした面ではちょっと分散させるのはありだと思う。そして、そのテロップの後ろに、出来れば映像本体ではなく、白っぽい枠のようなものを入れることで、映像が見やすくなるのでつけた方が良いと思う。

名前など、右に縦文字で表記しているものに対しては要らないと思うが、見てほしい情報だとかがしっかりと書かれている真ん中の下の部分は、そうした方が良いと思う。

ただ、赤い文字だとかが出てきたところなど、イレギュラーなテロップは、文字がしっかりと見えやすくなっていると思うため、それはそのまま大丈夫だと思う。単に文字を羅列してあるものに関しては、見にくくなる可能性が高いと思うため直した方が良いと思う。

また、これからのホームページで、スライドの写真が流れる箇所があったと思うが、出来れば YouTube のことをそこで取り上げるべきだと思う。

恐らく YouTube に動画を上げていることを知らない人の方が多いと思うため、そういった面でスライドなら必ず見るため、YouTube があるということがそこで認知してもらえるのであればやるべきだと思う。

あとは、ホームページがこれから新しくなって、どこに何があるかどうか分からないという方も絶対出てくると思うため、そうした方のために、ホームページのここにはこういうものがあるという動画が 1 本あれば、もしかしたらそこで視聴回数を稼げるのかと考える。

(参加者)

私自身があまり SNS をやらなくて、Facebook と、音楽を聴くために YouTube を見るという感じで余り詳しくないが、他の参加者の方が言われた話で納得できる部分があった。

画面に音がなくても分かるものはすごく大事だと思う。パソコンを見てる場合だと、確かに音を消して見ることが多いため、その通りだと考える。

それから、ターゲットを市民に置くか、それとも、市外の人、両方であれば両方でもいいが、それによって特化するか、もっと全般的に進めるかということも、ある程度方針を決めるべきだと思う。どちらの場合でも、ホームページ上でリンクするような形にすれば、YouTube を見る人は絶対増えると思う。

それで、市民をターゲットにするのであれば、市民の方が沢山見そうな情報が重要になると思う。前回、前々回のホームページの議題で意見があったように、観光をアピールするというのであれば、市外の人がターゲットになり、その箇所にリンクを貼るとか、そうした戦略を考えていけば、ホームページを見る人も多くなると思う。

そして、ふるさと納税で全国からの寄附の件数も旭川市は比較的多いため、そこから良い意味で誘導する方法を考えても良いと思う。

また、短い動画とすべきという意見もその通りだと思う。

各県とかの例もすごく参考になりました。神奈川県とかを見て、旭川市長であればうまく説明すれば、じゃやろうかみたいな感じで動画撮影に協力いただけるのではないかと。市民向けであってもどちらの場合でも、他の例を見ながら、うまく市長と YouTube を撮れば良いのではないかと思った。

他には、ホームページでリンクするのが 1 番だと思うが、月 1 回という頻度であれば「あさひばし」にも載せたりすれば、年配の方がどれだけ反応してくれるかと思うところである。周知する数を増やすという意味ではありかと思う。

先日、NHK の土曜日のニュースで、旭川を中心として活動するアイドルがいることを知った。市外の人でも地元でもどちらを対象とするのも良いが、地元を代表する人を出せばもっと関心を集めることができるのではないかと考える。

(参加者)

私は正直、旭川市の YouTube を見たことがなかった。

先ほど同僚と一緒に見たが、北口さんが出ている動画は人が寄ってきたが、出ていない動画は皆自分の仕事に戻ってしまった。もしホームページにリンクを貼るのであれば、今、北口さんが出ている動画をやってますよだとか、そうしたものがあれば食いつきやすく、ぱっと目に入ったら押して見ると思う。YouTube は、1 度見たら開く度に見たことある動画が上がってくるため、それで、瞬時に皆が興味を持てるような画面が出てきたら、そこから皆に見てもらえるのかと考えた。

(3) 旭川市広報広聴戦略プラン（令和 6 年度～令和 9 年度）（最終案）について

(進行役)

この議事に関して、事務局からの説明を願う。

(事務局)

(資料3-1, 資料3-2, 資料5に基づき説明)

(進行役)

本案件については、今回を含めて3度にわたって内容を確認し意見を確認しており、修正部分も、それほど多くないため、個別に意見は伺わないが、誰か質問や意見はあるか。

ないということで、意見書は2月29日まで受け付けているとのことであるため、意見を思いついた方は直接事務局まで提出をお願いする。

(4) 【報告事項】デザインシステムの導入

(進行役)

この議事に関して、事務局からの説明を願う。

(事務局)

(資料4に基づき説明)

(進行役)

報告事項ということだが、感想や質問はあるか。

(参加者)

どういものができてくるかととても楽しみだ。

(参加者)

いつぐらいに出来るのか。

(事務局)

予定では4月下旬の市長の定例記者会見で発表する予定である。

(進行役)

楽しみにしている。

(5) その他

(進行役)

議事(5)について事務局から何かあるか。

(事務局)

特にありません。

(進行役)

それでは、議事が全て終了したので、事務局にお返りする。

5 閉会

以上で会議を終了します。本日は、誠にありがとうございました。

以 上